

質問 順番	議席 番号	議員氏名	質問事項及びその要旨	答弁者
6	8	酒 井 信 幸	<p>公共施設等の維持管理について</p> <p>1. 岩沼市公共施設等総合管理計画について</p> <p>(1) 岩沼市公共施設等総合管理計画の「1.4 現状や課題に関する基本認識」で、「真に必要な公共施設等を見極め、市民ニーズに適切に対応するとともに、今後必要となるコストを縮減・平準化することが必要であり、公共施設等の総合的かつ計画的な管理に向けた取り組みが急務となっています」とある。計画の策定から2年が過ぎ、どのように取り組んできたのか伺う。</p> <p>(2) 施設保全整備基金の総額はいくらか。</p> <p>(3) 今後、長寿命化を予定している公共建築物はあるのか伺う。</p> <p>2. 岩沼市体育施設の充実に係る請願について</p> <p>(1) 平成29年第4回定例会において、岩沼市体育施設の充実に係る請願が採択され、今定例会で市長から請願の処理経過及び結果が報告された。今後も市民体育センターを武道館的に利用してもらい、安全面に配慮しながら修繕等を行っていくとのことだが、安全を考えるのであれば、市民体育センターの床を全面張り替えるべきと思うがどうか。</p> <p>(2) 市民体育センターは、いつまで使用する考えなのか伺う。</p>	市 長 教育長
7	7	布 田 恵 美	<p>地方創生推進のまちづくりについて</p> <p>1. 高齢社会が進む中で、市民生活への支援、市民活動の環境整備は大切なことである。市内においては懸案だった新たな拠点整備も進み、より一層暮らしやすく、働きやすい岩沼に近づいていると感じる。市職員においても、市民サービス向上のために尽力いただく中で、来庁者や公共施設利用者への適切な対応のために、さらなるスキルアップや継続的な研修が求められているのではないだろうか。</p> <p>(1) 市民サービス対応について現状の認識を問う。</p> <p>(2) 職員の研修について、どのように実施しているのか伺う。</p> <p>① 新規採用職員について</p> <p>② 管理職について</p>	市 長

(続)	7	布田 恵美	<p>③ 接遇について</p> <p>2. 市役所がモデル事業所となり、『日本で一番働きたくなるまち、いわぬま』を目指してはどうか。</p> <p>(1) 女性の社会進出、親族の介護など時間的な制約を抱える働き手が多くなってきている。その中で、男性の従業員や部下の育児参加に理解のある経営者や上司を指す「イクボス」の必要性を認識し、積極的に管理職の意識改革を行い、新しい時代の上司「イクボス」を育てていこうとする企業・団体のネットワーク「みやぎイクボス同盟（呼びかけ人は村井嘉浩宮城県知事、NPO法人ファザリング・ジャパン東北顧問川島高之氏）」がある。</p> <p>岩沼市においても、イクボス同盟に是非加盟して、より働きやすい環境整備を推進し、『日本で一番働きたくなるまち、いわぬま』を目指してはどうか伺う。</p>	市長
8	10	渡辺 ふさ子	<p>被災者支援について</p> <p>1. 災害公営住宅の家賃軽減について</p> <p>(1) 東日本大震災特別家賃低減事業の対象になっている政令月収8万円以下の世帯は岩沼市で災害公営住宅の全入居者の70.8%になる。6年目から家賃減免率が低減することになっているが、復興庁は自治体が独自に家賃を減免することが可能と通知している。被災者の生活実態を踏まえ、6年目以降も支援を延長し、据え置いてはどうか伺う。</p> <p>(2) 復興庁は、入居後3年を経過した「収入超過者」に対する「近傍同種家賃への段階的引き上げ」も自治体が独自に家賃を減免することが可能と通知している。市独自の減免を行ってはどうか伺う。</p> <p>2. 災害援護資金の返済について</p> <p>(1) 低所得者に寄り添った償還方法として少額償還を認めてはどうか伺う。</p> <p>(2) 延滞金を課さない仕組みをつくってはどうか。</p> <p>(3) 丁寧な周知と対応で早期相談を働きかけてはどうか伺う。</p>	市長
			<p>国民健康保険による少子化対策等について</p> <p>多子世帯には重い負担となっている国民健康保険税において、少子化対策、子育て支援の観点から19歳未満の子どもがいる世帯に対し、減免制度を検討してはどうか伺う。</p>	市長

(続)	10	渡辺 ふさ子	<p>利用しやすいデマンドタクシーの運行について</p> <p>1. 西部地区の指定乗降所を松ヶ丘地区にも1カ所設置してはどうか伺う。</p> <p>2. デマンドタクシーの乗降は指定乗降所のみとなっている。乗り継ぎの市民バスの便数が少なく待ち時間が長くなることもあり、また、乗降回数がふえることは高齢者の負担となる。運行経路上であれば、利用者が希望する最寄りのバス停で乗降できるようにしてはどうか伺う。</p>	市長
9	14	長田 忠広	<p>高齢者支援について</p> <p>1. 第7期岩沼市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定に当たり、どのように検討されたか伺う。</p> <p>(1) ボランティア育成について</p> <p>(2) 有償ボランティアとしての「介護支援ボランティア制度」の導入について</p> <p>(3) 高齢者の困りごと支援事業について</p> <p>2. 以前から地域で高齢者を支える仕組みとして「小地域福祉」を訴えてきた。平成30年度において、地域で支える仕組みづくりが計画されているが、どのように進めていくのか伺う。</p> <p>3. 介護職員の処遇改善に向けた国の施策は重要だが、市内にある高齢者施設の職員確保のためには、市独自の処遇改善施策を検討すべきと考えるがどうか。</p>	市長